

進路ニュース

平成29年9月7日
鳥取県立白兔養護学校
進路担当

平成29年度 第3号

2学期が始まり、元気な児童生徒の皆さんの姿と声が戻ってきました。今回の「進路ニュース」では、夏休み中の職員研修と同窓会についてお伝えします。

わくわく職場見学

8月8日（火）に下記の目的で、小中高の教職員約50名が参加し、2つのコースに分かれて職場見学を行いました。

【目的】

- ・教職員が企業等の施設見学や概況把握を行い、そこで得た情報をもとに小中高一貫した進路指導に生かしたり、授業づくりに役立てたりする。
- ・民間企業や施設等の現実に学び、企業の方と人間関係を構築し、進路指導・就労支援のための力量を高める。

各施設の責任者の方から説明を聞いたり、作業の様子を見学したりすることで、利用者の働き方、支援の仕方を具体的に目にすることができました。今後の学習や就労支援につなげていきたいと思います。 〈文責 本城睦子〉

見学先（Aコース）	見学先（Bコース）
1 ワークコーポとっとり	1 社会福祉法人鳥取県厚生事業団 すずかけ・ケアホーム
2 社会福祉法人手をつなぐ福祉会 かめの会作業所	2 鳥取県立鹿野かちみ園 音楽療法入門編を体験
3 千代三洋工業株式会社	3 鳥取県立琴の浦高等特別支援学校
4 社会福祉法人ウイズユー ウイズユー千代工場・千代作業所 ウイズユーグループホーム	

なんと、洗濯機が教室に8台もある。一人一台ずつ使用？



鳥取県立琴の浦高等特別支援学校の被服室

ケアホームの説明を聞きお部屋もちらつと見学。



すずかけのケアホーム

平成29年度



白兔養護学校同窓会

8月6日(日) 本校と訪問学級とで同窓会が開かれました。以前は合同で同窓会を行っていましたが、22年前から分かれて開催されるようになりました。それでは、その様子をお伝えします。

＜本校同窓会＞

今年度の同窓会は卒業生約60名、保護者10名にご参加いただき、大変賑やかに行われました。久しぶりに会う仲間たちや先生方に、卒業生はみんな自然に笑顔がこぼれていました。総会では新しい同窓会長、副会長が紹介され、40周年記念式典や整備された「白兔ふれあいの森」の様子が伝えられました。懇親会ではカラオケで好きな曲を歌って盛り上がり、しゃべり場で話を花を咲かせたりと、思い思いに楽しい時間を過ごしました。また参加者の中には受付の手伝いをしたいと自ら申し出たり、閉会後の片付けを手伝ってくれたりする卒業生もたくさんいました。



卒業して社会に出てみると、学校で苦楽を共にした仲間の大切さ、人とつながっていることのありがたさを改めて実感するものです。一年に一回の同窓会ではありますが、旧交を温め合い、明日からの活力にしてもらえていれば幸いです。（文責 酒本伸也）

＜訪問学級同窓会＞

今年度、同窓会長の交代があり、椿野健次さんが新会長になりました。また、今年度は3年に一度の総会の年で、事業報告、会計報告、規約の改定を行いました。その後、訪問学級職員によるお相撲の人形劇『はっきよい畑場所』を鑑賞しました。写真は横綱の「すいかい」対「だいこのあらし」の対戦の様子です。声援と歓声と笑顔がいっぱいになりました。しめくくり、同窓生をはじめ皆さんにな



じみ深い校歌を歌い、しばらく歓談をして同窓会を閉じました。



かねてより保護者から、ゆっくり交流できる場を設けてほしいという要望があったため、昨年度から同窓会終了後に昼食会を行うようになりました。1時間程度の予定の昼食会でしたが、話が尽きず、延々と近況や昔話に花が咲いていました。校長先生、副校長先生も参加いただき、合計31名で楽しいひとときを過ごすことができました。（文責 宮脇一善）